

**平成25年度第3回生駒市都市計画審議会
会議録**

1 会議の年月日、開閉時刻及び場所

- (1)会議の年月日 平成26年2月5日(水)
(2)開閉時刻 午前10時00分から午前11時15分
(3)場 所 生駒市役所 4階 大会議室

2 委員の出欠

(1)出席者

- (委員) 増田会長・中谷副会長・桑原委員・樋口委員・井上委員・
久保委員・倉橋委員・田中委員・久委員・安若委員・飯尾
委員・藤堂委員・矢田委員
(事務局) 山本都市整備部長・林都市計画課長・川口都市計画課計画係長
(説明者) 中井みどり景観課長・高谷みどり景観課景観係長・阪本みどり
景観課景観係主任

(2)欠席者

東委員・松村委員

3 会議の成立

○上記2-(1)により、委員の過半数が出席され、本審議会は有効に成立している。

(生駒市都市計画審議会条例第6条第2項)

4 会議の公開・非公開の別 公開

5 傍聴者数 2名

6 配布資料

- (1) 会議次第
(2) 委員名簿
(3) 説明用資料1 第1号案件「生駒市景観計画の変更について」の説明用

資料

- (4) 説明用資料 2 その他案件（１）「大和都市計画用途地域の変更及び大和都市計画生駒市翠光台地区地区計画の変更について」の説明用資料
- (5) 説明用資料 3 その他案件（２）「学研北生駒駅周辺まちづくり構想について」の説明用資料
- (6) 説明用資料 4 その他案件（３）「都市計画マスタープランの見直しについて」の説明用資料

7 次第

- (1) 開会
- (2) 案件

第 1 号案件 生駒市景観計画の変更について

(意見聴取：景観行政団体)

- (3) その他

- ①大和都市計画用途地域の変更及び大和都市計画生駒市翠光台地区地区計画の変更について
- ②学研北生駒駅周辺まちづくり構想について
- ③都市計画マスタープランの見直しについて

8 審議結果等

- (1) 第 1 号案件 生駒市景観計画の変更について

- ・担当課から概要説明

質疑なし、原案どおり了承

- (2) その他（１） 大和都市計画用途地域の変更及び大和都市計画生駒市翠光台地区地区計画の変更について

- ・事務局から概要説明

- ・質疑

○旗ざおの敷地を前提にしているのが気になるが、旗ざお敷地についてどのように考えているのか。

●望ましいとは思わないが、すでに旗ざお敷地で開発の許可がおりているので、旗ざお部分を含めない面積が 165 m²以上になるようにというかたちにさせていただいている。

○仕方がない部分もあると思うが、これから出てくる開発に対しては、指導や助言なりの対応をし極力そういった敷地が出てこないようしていただきたい。

(3) その他(2) 学研北生駒駅周辺まちづくり構想について

・事務局から概要説明

・質疑

○経験上、地権者の中でも、まちづくりの会議に地権者代表として入る方と入っていない方との間で、まちづくりに対する想いに温度差がでることが多いので、全ての地権者が想いを共有できるような形をとっていただきたい。

また、説明会のあとも意見交換会や説明会を繰り返すなど、まちづくりの意識を醸成していただきたい。

○まちづくり会議への参加希望者が多い場合はどのように選ぶのか。

●8名程度に絞らせていただきたいと思っているが、希望者が多い場合は何らかの方法を検討していきたい。

○地元代表として自治会長が出てくると思うが、どういう立場で参加したらいいのか分からないと自治会長も困ると思うので、その辺りの説明と、自治会の住民に対しても、自治会長が代表としてこの会議に参加しているんだということを周知する必要があるのではないか。また、メンバーに入っていない北地区の住民に対しても周知する方法を検討いただきたい。

●まちづくり会議に入る方とそうでない方に情報の差がないように会議の状況をホームページや資料の送付等で周知していきたいと考えている。
また、今後土地利用する方々に対してもホームページ等で情報を流し、いろんな意見をいただきたいとは考えているが、質問にあった自治会長の役割等に関しては今後相談させていただきたい。

- 地権者グループ、自治会メンバーに対しての情報の共有に向けて、ホームページだけではなしに何らかの方法を考えていただきたい。
- 事業者が主体のまちづくり構想ではなく、そこに暮らす人達、利用する人達の視点を取り入れていただきたい。
- まちづくり構想としてまとまるまでに、会議に参加していない方や周辺の方の意見が入るような場を設けていきたいと考えている。
- 学研北生駒駅周辺は北地区の中心なので、まちづくり会議のメンバーに、上・芝・北大和の3自治会以外に、北地区連合会の役員等も入れて北地区全体の意見を集約していただきたい。
- 説明会までに庁内で検討させていただきたい。
- 最終的にエリアマネジメントを考えようという話になっているので、土地利用されている地権者も入ってもらわないとマネジメントできないと思うので、その入り口である説明会にそういう人達に来ていただいて、市の考えを知っていただき、あとあと協力していただくこともありますよということを説明しておいたほうがいいのではないかと。
- 今回の説明会には未利用地の地権者が対象だが、現在土地利用されてる方や計画されている方には、まちづくり構想を作っていきたいという話はさせていただいており、まちづくり会議を立ち上げた際には協力いただけるという内諾はいただいている。
- 参加者が多い場合は無作為抽選するということだが、やる気のある人を無碍にするのはどうか。会議の下部組織をつくって、何らかの形で参加できるようにした方がいいのではないかと。
- 地権者、周辺に住んでいる方も含めた自治会、北地区全体といった3つのグループの位置づけなり、そのあたりうまく対応できるような形で情報が共有できるようにしていただきたい。
多くの意見をいただいているので、審議会が開催される際に報告いただき、意見交換していきたい。
- 景観形成基本計画に即したまちづくりを進めてほしい。

(4) その他（３） 都市計画マスタープランの見直しについて

- ・事務局から概要説明

質疑なし